

別紙 1

阿賀町過疎地域持続的発展計画 変更箇所対照表

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後	変更前
表紙	<p>阿賀町過疎地域持続的発展計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <p>令和3年12月 <u>策定</u> <u>令和5年6月</u> <u>変更</u> 新潟県阿賀町</p>	<p>阿賀町過疎地域持続的発展計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <p>令和3年12月 新潟県阿賀町</p>

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後	変更前
目次	<p>目 次</p> <p>1 基本的な事項</p> <p>(1) 阿賀町の概況 ······ 1 (2) 人口及び産業の推移と動向 ······ 3 (3) 行財政の状況 ······ 6 (4) 地域の持続的発展の基本方針 ······ 7 (5) 地域の持続的発展のための基本目標 ······ 9 (6) 計画の達成状況の評価に関する事項 ······ 9 (7) 計画期間 ······ 9 (8) 公共施設等総合管理計画との整合 ······ 9</p> <p>2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ 1 1 (2) その対策 ······ 1 2 (3) 計画 ······ 1 3 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 ······ 1 4</p> <p>3 産業の振興</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ 1 5 (2) その対策 ······ 1 7 (3) 計画 ······ 2 0 (4) 産業振興促進事項 ······ 2 2 (5) 公共施設等総合管理計画等との整合 ······ <u>2 3</u></p> <p>4 地域における情報化</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ <u>2 4</u></p>	<p>目 次</p> <p>1 基本的な事項</p> <p>(1) 阿賀町の概況 ······ 1 (2) 人口及び産業の推移と動向 ······ 3 (3) 行財政の状況 ······ 6 (4) 地域の持続的発展の基本方針 ······ 7 (5) 地域の持続的発展のための基本目標 ······ 9 (6) 計画の達成状況の評価に関する事項 ······ 9 (7) 計画期間 ······ 9 (8) 公共施設等総合管理計画との整合 ······ 9</p> <p>2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ 1 1 (2) その対策 ······ 1 2 (3) 計画 ······ 1 3 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 ······ 1 4</p> <p>3 産業の振興</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ 1 5 (2) その対策 ······ 1 7 (3) 計画 ······ 2 0 (4) 産業振興促進事項 ······ 2 2 (5) 公共施設等総合管理計画等との整合 ······ 2 2</p> <p>4 地域における情報化</p> <p>(1) 現況と問題点 ······ 2 3</p>

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後	変更前
目次	(2) その対策・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 4 (3) 計画・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 5 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 2 6 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 2 7 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 2 8 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 2 9 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 3 2 6 生活環境の整備 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 3 3 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 3 4 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 3 6 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 3 7 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 3 8 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 3 9 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 4 1 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 4 2 8 医療の確保 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 4 3 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 4 3 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 4 3 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 4 4 9 教育の振興	(2) その対策・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 3 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 2 4 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 2 5 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 2 6 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 2 7 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 2 8 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 3 1 6 生活環境の整備 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 3 2 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 3 3 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 3 5 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 3 6 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 3 7 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 3 8 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 4 0 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 4 1 8 医療の確保 (1) 現況と問題点・・・・・・・・・・・・ 4 2 (2) その対策・・・・・・・・・・・・ 4 2 (3) 計画・・・・・・・・・・・・ 4 2 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合・・・・・・・・ 4 3 9 教育の振興

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後	変更前
目次	(1) 現況と問題点 <u>4 5</u> (2) その対策 <u>4 6</u> (3) 計画 <u>4 8</u> (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 <u>4 9</u>	(1) 現況と問題点 4 4 (2) その対策 4 5 (3) 計画 4 7 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 4 8
1 0 集落の整備	(1) 現況と問題点 <u>5 0</u> (2) その対策 <u>5 0</u> (3) 計画 <u>5 1</u> (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 <u>5 1</u>	(1) 現況と問題点 4 9 (2) その対策 4 9 (3) 計画 5 0 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 5 0
1 1 地域文化の振興等	(1) 現況と問題点 <u>5 2</u> (2) その対策 <u>5 2</u> (3) 計画 <u>5 3</u> (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 <u>5 3</u>	(1) 現況と問題点 5 1 (2) その対策 5 1 (3) 計画 5 2 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 5 2
1 2 再生可能エネルギーの利用の推進	(1) 現況と問題点 <u>5 4</u> (2) その対策 <u>5 4</u> (3) 計画 <u>5 4</u> (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 <u>5 5</u>	(1) 現況と問題点 5 3 (2) その対策 5 3 (3) 計画 5 3 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 5 4
1 3 その他地域の持続的発展に関し必要な事項	(1) 現況と問題点 <u>5 6</u> (2) その対策 <u>5 6</u> (3) 計画 <u>5 6</u> (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 <u>5 7</u>	(1) 現況と問題点 5 5 (2) その対策 5 5 (3) 計画 5 5 (4) 公共施設等総合管理計画等との整合 5 6

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後	変更前																																																																																																																																																																																																													
3 頁	<p>鹿瀬地区で<u>61.4%減</u>、上川地区で<u>50.1%減</u>、三川地区で<u>43.2%減</u>となっています。</p> <p>また、<u>各地区における令和5年3月末時点の人口構成</u>では、年少人口率は三川地区で<u>7.5%</u>と最も高く、生産年齢人口率は<u>津川地区</u>が最も高く<u>46.9%</u>、高齢化率は鹿瀬地区が<u>59.7%</u>と最も高くなっています。鹿瀬地区は人口減少率及び高齢化率が4地区で最も高い割合となっています。</p> <p>また、産業別人口の動向を見ると、<u>昭和35年の就業人口比率</u>では、第1次産業の比率が高かったものの、<u>令和2年</u>では、産業割合に変化が生じ、第1次産業の就業人口比率が大きく減少しています。</p>	<p>上川地区で40.0%減、三川地区で37.8%減となっています。</p> <p>また、地区別の人口構成では、年少人口率は三川地区で7.8%と最も高く、生産年齢人口率は上川地区が最も高く48.2%、高齢化率は鹿瀬地区が57.7%と最も高くなっています。鹿瀬地区は人口減少率及び高齢化率が4地区で最も高い割合となっています。</p> <p>また、産業別人口の動向を見ると、就業人口比率で昭和50年では、第1次産業の比率が高かったものの、平成27年では、産業割合に変化が生じ、第1次産業の就業人口比率が大きく減少しています。</p>																																																																																																																																																																																																													
3 頁	<p>表1-1(1) 人口の推移（国勢調査）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成17年</th> <th colspan="2">平成27年</th> <th colspan="2">令和2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>人 14,703</td> <td>% △ 16.3</td> <td>人 11,680</td> <td>% △ 20.6</td> <td>人 9,965</td> <td>% △ 14.7</td> </tr> <tr> <td>0歳～14歳</td> <td>1,607</td> <td>△ 36.3</td> <td>965</td> <td>△ 40.0</td> <td>673</td> <td>△ 30.3</td> </tr> <tr> <td>15歳～64歳</td> <td>7,342</td> <td>△ 32.5</td> <td>5,422</td> <td>△ 26.2</td> <td>4,347</td> <td>△ 19.8</td> </tr> <tr> <td>うち15歳～ 29歳 (a)</td> <td>1,535</td> <td>△ 31.8</td> <td>1,032</td> <td>△ 32.8</td> <td>810</td> <td>△ 21.5</td> </tr> <tr> <td>65歳以上 (b)</td> <td>5,754</td> <td>38.2</td> <td>5,290</td> <td>△ 8.1</td> <td>4,945</td> <td>△ 6.5</td> </tr> <tr> <td>(a) / 総数</td> <td>% 10.4</td> <td>-</td> <td>% 8.8</td> <td>-</td> <td>% 8.1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(b) / 総数</td> <td>% 39.1</td> <td>-</td> <td>% 45.3</td> <td>-</td> <td>% 49.6</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成17年		平成27年		令和2年		実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	総数	人 14,703	% △ 16.3	人 11,680	% △ 20.6	人 9,965	% △ 14.7	0歳～14歳	1,607	△ 36.3	965	△ 40.0	673	△ 30.3	15歳～64歳	7,342	△ 32.5	5,422	△ 26.2	4,347	△ 19.8	うち15歳～ 29歳 (a)	1,535	△ 31.8	1,032	△ 32.8	810	△ 21.5	65歳以上 (b)	5,754	38.2	5,290	△ 8.1	4,945	△ 6.5	(a) / 総数	% 10.4	-	% 8.8	-	% 8.1	-	(b) / 総数	% 39.1	-	% 45.3	-	% 49.6	-	<p>表1-1(1) 人口の推移（国勢調査）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">昭和35年</th> <th colspan="3">昭和50年</th> <th colspan="3">平成2年</th> <th colspan="3">平成17年</th> <th colspan="3">平成27年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>人 35,111</td> <td>人 22,070</td> <td>% △ 37.1</td> <td>人 17,557</td> <td>人 14,703</td> <td>% △ 16.3</td> <td>人 11,680</td> <td>人 △ 20.6</td> <td>% △ 20.6</td> <td>人 9,965</td> <td>人 6,730</td> <td>% △ 30.3</td> <td>人 5,422</td> <td>人 4,347</td> <td>% △ 19.8</td> </tr> <tr> <td>0歳～14歳</td> <td>12,947</td> <td>8,006</td> <td>% △ 61.3</td> <td>2,523</td> <td>1,607</td> <td>% △ 36.3</td> <td>965</td> <td>673</td> <td>% △ 30.3</td> <td>673</td> <td>454</td> <td>% △ 40.0</td> <td>454</td> <td>342</td> <td>% △ 26.2</td> </tr> <tr> <td>15歳～64歳</td> <td>20,115</td> <td>14,304</td> <td>% △ 28.9</td> <td>10,871</td> <td>7,342</td> <td>% △ 32.5</td> <td>5,422</td> <td>4,347</td> <td>% △ 26.2</td> <td>4,347</td> <td>3,533</td> <td>% △ 31.8</td> <td>3,533</td> <td>2,900</td> <td>% △ 22.3</td> </tr> <tr> <td>うち15歳～ 29歳 (a)</td> <td>7,454</td> <td>3,533</td> <td>% △ 48.8</td> <td>2,251</td> <td>1,535</td> <td>% △ 31.8</td> <td>1,032</td> <td>810</td> <td>% △ 32.3</td> <td>810</td> <td>533</td> <td>% △ 32.3</td> <td>533</td> <td>342</td> <td>% △ 26.2</td> </tr> <tr> <td>65歳以上 (b)</td> <td>2,049</td> <td>2,760</td> <td>% 34.7</td> <td>4,153</td> <td>5,290</td> <td>% 35.2</td> <td>4,945</td> <td>4,347</td> <td>% 14.8</td> <td>4,347</td> <td>5,754</td> <td>% 35.2</td> <td>5,754</td> <td>5,290</td> <td>% 38.1</td> </tr> <tr> <td>(a) / 総数</td> <td>% 21.3</td> <td>% 17.4</td> <td>-</td> <td>% 12.5</td> <td>% 10.4</td> <td>-</td> <td>% 8.5</td> <td>% 7.5</td> <td>-</td> <td>% 8.5</td> <td>% 10.4</td> <td>-</td> <td>% 8.5</td> <td>% 7.5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(b) / 総数</td> <td>% 5.8</td> <td>% 12.5</td> <td>-</td> <td>% 23.7</td> <td>% 39.1</td> <td>-</td> <td>% 45.3</td> <td>% 49.6</td> <td>-</td> <td>% 49.6</td> <td>% 39.1</td> <td>-</td> <td>% 45.3</td> <td>% 45.3</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	区分	昭和35年			昭和50年			平成2年			平成17年			平成27年			実数	実数	増減率	総数	人 35,111	人 22,070	% △ 37.1	人 17,557	人 14,703	% △ 16.3	人 11,680	人 △ 20.6	% △ 20.6	人 9,965	人 6,730	% △ 30.3	人 5,422	人 4,347	% △ 19.8	0歳～14歳	12,947	8,006	% △ 61.3	2,523	1,607	% △ 36.3	965	673	% △ 30.3	673	454	% △ 40.0	454	342	% △ 26.2	15歳～64歳	20,115	14,304	% △ 28.9	10,871	7,342	% △ 32.5	5,422	4,347	% △ 26.2	4,347	3,533	% △ 31.8	3,533	2,900	% △ 22.3	うち15歳～ 29歳 (a)	7,454	3,533	% △ 48.8	2,251	1,535	% △ 31.8	1,032	810	% △ 32.3	810	533	% △ 32.3	533	342	% △ 26.2	65歳以上 (b)	2,049	2,760	% 34.7	4,153	5,290	% 35.2	4,945	4,347	% 14.8	4,347	5,754	% 35.2	5,754	5,290	% 38.1	(a) / 総数	% 21.3	% 17.4	-	% 12.5	% 10.4	-	% 8.5	% 7.5	-	% 8.5	% 10.4	-	% 8.5	% 7.5	-	(b) / 総数	% 5.8	% 12.5	-	% 23.7	% 39.1	-	% 45.3	% 49.6	-	% 49.6	% 39.1	-	% 45.3	% 45.3	-												
区分	平成17年		平成27年		令和2年																																																																																																																																																																																																										
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率																																																																																																																																																																																																									
総数	人 14,703	% △ 16.3	人 11,680	% △ 20.6	人 9,965	% △ 14.7																																																																																																																																																																																																									
0歳～14歳	1,607	△ 36.3	965	△ 40.0	673	△ 30.3																																																																																																																																																																																																									
15歳～64歳	7,342	△ 32.5	5,422	△ 26.2	4,347	△ 19.8																																																																																																																																																																																																									
うち15歳～ 29歳 (a)	1,535	△ 31.8	1,032	△ 32.8	810	△ 21.5																																																																																																																																																																																																									
65歳以上 (b)	5,754	38.2	5,290	△ 8.1	4,945	△ 6.5																																																																																																																																																																																																									
(a) / 総数	% 10.4	-	% 8.8	-	% 8.1	-																																																																																																																																																																																																									
(b) / 総数	% 39.1	-	% 45.3	-	% 49.6	-																																																																																																																																																																																																									
区分	昭和35年			昭和50年			平成2年			平成17年			平成27年																																																																																																																																																																																																		
	実数	実数	増減率	実数	実数	増減率	実数	実数	増減率	実数	実数	増減率	実数	実数	増減率																																																																																																																																																																																																
総数	人 35,111	人 22,070	% △ 37.1	人 17,557	人 14,703	% △ 16.3	人 11,680	人 △ 20.6	% △ 20.6	人 9,965	人 6,730	% △ 30.3	人 5,422	人 4,347	% △ 19.8																																																																																																																																																																																																
0歳～14歳	12,947	8,006	% △ 61.3	2,523	1,607	% △ 36.3	965	673	% △ 30.3	673	454	% △ 40.0	454	342	% △ 26.2																																																																																																																																																																																																
15歳～64歳	20,115	14,304	% △ 28.9	10,871	7,342	% △ 32.5	5,422	4,347	% △ 26.2	4,347	3,533	% △ 31.8	3,533	2,900	% △ 22.3																																																																																																																																																																																																
うち15歳～ 29歳 (a)	7,454	3,533	% △ 48.8	2,251	1,535	% △ 31.8	1,032	810	% △ 32.3	810	533	% △ 32.3	533	342	% △ 26.2																																																																																																																																																																																																
65歳以上 (b)	2,049	2,760	% 34.7	4,153	5,290	% 35.2	4,945	4,347	% 14.8	4,347	5,754	% 35.2	5,754	5,290	% 38.1																																																																																																																																																																																																
(a) / 総数	% 21.3	% 17.4	-	% 12.5	% 10.4	-	% 8.5	% 7.5	-	% 8.5	% 10.4	-	% 8.5	% 7.5	-																																																																																																																																																																																																
(b) / 総数	% 5.8	% 12.5	-	% 23.7	% 39.1	-	% 45.3	% 49.6	-	% 49.6	% 39.1	-	% 45.3	% 45.3	-																																																																																																																																																																																																

変更箇所 (変更後計画の頁、行等)	<p style="text-align: center;">変更後</p>	<p style="text-align: center;">変更前</p>																																																																																																				
4 頁	<p>表 1-1 (2) 地区別の人口推移 <u>(国勢調査)</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>津川地区</th> <th>鹿瀬地区</th> <th>上川地区</th> <th>三川地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和55年(1980年)</td> <td>6,968</td> <td>4,133</td> <td>4,121</td> <td>5,058</td> </tr> <tr> <td>昭和60年(1985年)</td> <td>6,180</td> <td>3,850</td> <td>3,850</td> <td>4,850</td> </tr> <tr> <td>平成2年(1990年)</td> <td>5,750</td> <td>3,450</td> <td>3,450</td> <td>4,550</td> </tr> <tr> <td>平成7年(1995年)</td> <td>5,250</td> <td>2,950</td> <td>2,950</td> <td>4,250</td> </tr> <tr> <td>平成12年(2000年)</td> <td>4,850</td> <td>2,550</td> <td>2,550</td> <td>4,050</td> </tr> <tr> <td>平成17年(2005年)</td> <td>4,450</td> <td>2,250</td> <td>2,250</td> <td>3,750</td> </tr> <tr> <td>平成22年(2010年)</td> <td>4,050</td> <td>1,950</td> <td>1,950</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>平成27年(2015年)</td> <td>3,441</td> <td>1,650</td> <td>1,650</td> <td>3,154</td> </tr> <tr> <td>令和2年(2020年)</td> <td>3,050</td> <td>1,350</td> <td>1,350</td> <td>2,871</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">減少率</p>	年	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	昭和55年(1980年)	6,968	4,133	4,121	5,058	昭和60年(1985年)	6,180	3,850	3,850	4,850	平成2年(1990年)	5,750	3,450	3,450	4,550	平成7年(1995年)	5,250	2,950	2,950	4,250	平成12年(2000年)	4,850	2,550	2,550	4,050	平成17年(2005年)	4,450	2,250	2,250	3,750	平成22年(2010年)	4,050	1,950	1,950	3,450	平成27年(2015年)	3,441	1,650	1,650	3,154	令和2年(2020年)	3,050	1,350	1,350	2,871	<p>表 1-1 (2) 地区別の人口推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>津川地区</th> <th>鹿瀬地区</th> <th>上川地区</th> <th>三川地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和55年(1980年)</td> <td>6,968</td> <td>4,133</td> <td>4,121</td> <td>5,058</td> </tr> <tr> <td>昭和60年(1985年)</td> <td>6,180</td> <td>3,850</td> <td>3,850</td> <td>4,850</td> </tr> <tr> <td>平成2年(1990年)</td> <td>5,750</td> <td>3,450</td> <td>3,450</td> <td>4,550</td> </tr> <tr> <td>平成7年(1995年)</td> <td>5,250</td> <td>2,950</td> <td>2,950</td> <td>4,250</td> </tr> <tr> <td>平成12年(2000年)</td> <td>4,850</td> <td>2,550</td> <td>2,550</td> <td>4,050</td> </tr> <tr> <td>平成17年(2005年)</td> <td>4,450</td> <td>2,250</td> <td>2,250</td> <td>3,750</td> </tr> <tr> <td>平成22年(2010年)</td> <td>4,050</td> <td>1,950</td> <td>1,950</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>平成27年(2015年)</td> <td>3,441</td> <td>1,650</td> <td>1,650</td> <td>3,154</td> </tr> <tr> <td>令和2年(2020年)</td> <td>3,050</td> <td>1,350</td> <td>1,350</td> <td>2,871</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">減少率</p>	年	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	昭和55年(1980年)	6,968	4,133	4,121	5,058	昭和60年(1985年)	6,180	3,850	3,850	4,850	平成2年(1990年)	5,750	3,450	3,450	4,550	平成7年(1995年)	5,250	2,950	2,950	4,250	平成12年(2000年)	4,850	2,550	2,550	4,050	平成17年(2005年)	4,450	2,250	2,250	3,750	平成22年(2010年)	4,050	1,950	1,950	3,450	平成27年(2015年)	3,441	1,650	1,650	3,154	令和2年(2020年)	3,050	1,350	1,350	2,871
年	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区																																																																																																		
昭和55年(1980年)	6,968	4,133	4,121	5,058																																																																																																		
昭和60年(1985年)	6,180	3,850	3,850	4,850																																																																																																		
平成2年(1990年)	5,750	3,450	3,450	4,550																																																																																																		
平成7年(1995年)	5,250	2,950	2,950	4,250																																																																																																		
平成12年(2000年)	4,850	2,550	2,550	4,050																																																																																																		
平成17年(2005年)	4,450	2,250	2,250	3,750																																																																																																		
平成22年(2010年)	4,050	1,950	1,950	3,450																																																																																																		
平成27年(2015年)	3,441	1,650	1,650	3,154																																																																																																		
令和2年(2020年)	3,050	1,350	1,350	2,871																																																																																																		
年	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区																																																																																																		
昭和55年(1980年)	6,968	4,133	4,121	5,058																																																																																																		
昭和60年(1985年)	6,180	3,850	3,850	4,850																																																																																																		
平成2年(1990年)	5,750	3,450	3,450	4,550																																																																																																		
平成7年(1995年)	5,250	2,950	2,950	4,250																																																																																																		
平成12年(2000年)	4,850	2,550	2,550	4,050																																																																																																		
平成17年(2005年)	4,450	2,250	2,250	3,750																																																																																																		
平成22年(2010年)	4,050	1,950	1,950	3,450																																																																																																		
平成27年(2015年)	3,441	1,650	1,650	3,154																																																																																																		
令和2年(2020年)	3,050	1,350	1,350	2,871																																																																																																		
4 頁	<p>表 1-1 (3) 各地区における人口構成 令和5年(2023年)3月31日時点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>津川地区</th> <th>鹿瀬地区</th> <th>上川地区</th> <th>三川地区</th> <th>阿賀町全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区人口総数(人)</td> <td>3,348</td> <td>1,877</td> <td>1,982</td> <td>2,676</td> <td>9,833</td> </tr> <tr> <td>0~14歳人口</td> <td>195</td> <td>68</td> <td>107</td> <td>200</td> <td>570</td> </tr> <tr> <td>15~64歳人口</td> <td>1,369</td> <td>867</td> <td>873</td> <td>1,201</td> <td>4,210</td> </tr> <tr> <td>65歳以上人口</td> <td>1,384</td> <td>942</td> <td>1,002</td> <td>1,275</td> <td>4,803</td> </tr> <tr> <td>年少人口率(%)</td> <td>5.8</td> <td>4.3</td> <td>5.4</td> <td>7.5</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口率</td> <td>46.9</td> <td>36.0</td> <td>44.0</td> <td>44.9</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>高齢化率</td> <td>47.3</td> <td>59.7</td> <td>50.6</td> <td>47.6</td> <td>50.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">阿賀町地区別年齢別人口集計表</p>		津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	阿賀町全体	地区人口総数(人)	3,348	1,877	1,982	2,676	9,833	0~14歳人口	195	68	107	200	570	15~64歳人口	1,369	867	873	1,201	4,210	65歳以上人口	1,384	942	1,002	1,275	4,803	年少人口率(%)	5.8	4.3	5.4	7.5	5.9	生産年齢人口率	46.9	36.0	44.0	44.9	44.0	高齢化率	47.3	59.7	50.6	47.6	50.1	<p>表 1-1 (3) 各地区における人口構成 平成31年(2019年)3月31日時点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>津川地区</th> <th>鹿瀬地区</th> <th>上川地区</th> <th>三川地区</th> <th>阿賀町全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区人口総数(人)</td> <td>3,736</td> <td>1,848</td> <td>2,322</td> <td>2,377</td> <td>10,833</td> </tr> <tr> <td>0~14歳人口</td> <td>280</td> <td>110</td> <td>158</td> <td>231</td> <td>749</td> </tr> <tr> <td>15~64歳人口</td> <td>1,764</td> <td>670</td> <td>1,120</td> <td>1,401</td> <td>4,933</td> </tr> <tr> <td>65歳以上人口</td> <td>1,724</td> <td>1,066</td> <td>1,044</td> <td>1,345</td> <td>5,179</td> </tr> <tr> <td>年少人口率(%)</td> <td>5.7</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.8</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口率</td> <td>47.2</td> <td>36.3</td> <td>43.2</td> <td>47.0</td> <td>45.5</td> </tr> <tr> <td>高齢化率</td> <td>45.1</td> <td>57.7</td> <td>45.0</td> <td>45.2</td> <td>47.6</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">阿賀町人口ビジョンー令和2年改訂版－</p>		津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	阿賀町全体	地区人口総数(人)	3,736	1,848	2,322	2,377	10,833	0~14歳人口	280	110	158	231	749	15~64歳人口	1,764	670	1,120	1,401	4,933	65歳以上人口	1,724	1,066	1,044	1,345	5,179	年少人口率(%)	5.7	6.0	6.5	7.8	6.9	生産年齢人口率	47.2	36.3	43.2	47.0	45.5	高齢化率	45.1	57.7	45.0	45.2	47.6				
	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	阿賀町全体																																																																																																	
地区人口総数(人)	3,348	1,877	1,982	2,676	9,833																																																																																																	
0~14歳人口	195	68	107	200	570																																																																																																	
15~64歳人口	1,369	867	873	1,201	4,210																																																																																																	
65歳以上人口	1,384	942	1,002	1,275	4,803																																																																																																	
年少人口率(%)	5.8	4.3	5.4	7.5	5.9																																																																																																	
生産年齢人口率	46.9	36.0	44.0	44.9	44.0																																																																																																	
高齢化率	47.3	59.7	50.6	47.6	50.1																																																																																																	
	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	阿賀町全体																																																																																																	
地区人口総数(人)	3,736	1,848	2,322	2,377	10,833																																																																																																	
0~14歳人口	280	110	158	231	749																																																																																																	
15~64歳人口	1,764	670	1,120	1,401	4,933																																																																																																	
65歳以上人口	1,724	1,066	1,044	1,345	5,179																																																																																																	
年少人口率(%)	5.7	6.0	6.5	7.8	6.9																																																																																																	
生産年齢人口率	47.2	36.3	43.2	47.0	45.5																																																																																																	
高齢化率	45.1	57.7	45.0	45.2	47.6																																																																																																	

変更箇所 (変更後計画の頁、行等)	変更後										変更前																																																																																																																																																																																																																																		
4 頁	表1-1(4) 産業別人口の動向(国勢調査)										表1-1(4) 産業別人口の動向(国勢調査)																																																																																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和35年</th> <th colspan="2">昭和50年</th> <th colspan="2">平成2年</th> <th colspan="2">平成17年</th> <th colspan="2">平成27年</th> <th colspan="2">令和2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>15,627</td> <td>11,236</td> <td>△ 28.1</td> <td>9,207</td> <td>△ 18.1</td> <td>6,666</td> <td>△ 27.6</td> <td>5,122</td> <td>△ 23.2</td> <td>4,499</td> <td>△ 12.2</td> </tr> <tr> <td>第一次産業</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>52.8</td> <td>30.8</td> <td>-</td> <td>16.6</td> <td>-</td> <td>13.0</td> <td>-</td> <td>8.9</td> <td>-</td> <td>8.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第二次産業</td> <td>62.6</td> <td>64.7</td> <td>-</td> <td>52.0</td> <td>-</td> <td>34.5</td> <td>-</td> <td>22.7</td> <td>-</td> <td>31.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>22.8</td> <td>35.5</td> <td>-</td> <td>43.4</td> <td>-</td> <td>33.5</td> <td>-</td> <td>32.0</td> <td>-</td> <td>30.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第三次産業</td> <td>35.0</td> <td>28.8</td> <td>-</td> <td>33.6</td> <td>-</td> <td>28.6</td> <td>-</td> <td>20.0</td> <td>-</td> <td>60.1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>24.4</td> <td>33.7</td> <td>-</td> <td>40.0</td> <td>-</td> <td>53.5</td> <td>-</td> <td>58.9</td> <td>-</td> <td>60.1</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>											区分	昭和35年		昭和50年		平成2年		平成17年		平成27年		令和2年		実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	総数	15,627	11,236	△ 28.1	9,207	△ 18.1	6,666	△ 27.6	5,122	△ 23.2	4,499	△ 12.2	第一次産業	%	%	-	%	-	%	-	%	-	%	-	就業人口比率	52.8	30.8	-	16.6	-	13.0	-	8.9	-	8.0	-	第二次産業	62.6	64.7	-	52.0	-	34.5	-	22.7	-	31.9	-	就業人口比率	22.8	35.5	-	43.4	-	33.5	-	32.0	-	30.0	-	第三次産業	35.0	28.8	-	33.6	-	28.6	-	20.0	-	60.1	-	就業人口比率	24.4	33.7	-	40.0	-	53.5	-	58.9	-	60.1	-	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和35年</th> <th colspan="2">昭和50年</th> <th colspan="2">平成2年</th> <th colspan="2">平成17年</th> <th colspan="2">平成27年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>15,627</td> <td>11,236</td> <td>△ 28.1</td> <td>9,207</td> <td>△ 18.1</td> <td>6,666</td> <td>△ 27.6</td> <td>5,122</td> <td>△ 23.2</td> </tr> <tr> <td>第一次産業</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>%</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>52.8</td> <td>30.8</td> <td>-</td> <td>16.6</td> <td>-</td> <td>13.0</td> <td>-</td> <td>8.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第二次産業</td> <td>62.6</td> <td>64.7</td> <td>-</td> <td>52.0</td> <td>-</td> <td>34.5</td> <td>-</td> <td>22.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>22.8</td> <td>35.5</td> <td>-</td> <td>43.4</td> <td>-</td> <td>33.5</td> <td>-</td> <td>32.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第三次産業</td> <td>35.0</td> <td>28.8</td> <td>-</td> <td>33.6</td> <td>-</td> <td>28.6</td> <td>-</td> <td>20.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>24.4</td> <td>33.7</td> <td>-</td> <td>40.0</td> <td>-</td> <td>53.5</td> <td>-</td> <td>58.9</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>											区分	昭和35年		昭和50年		平成2年		平成17年		平成27年		実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	総数	15,627	11,236	△ 28.1	9,207	△ 18.1	6,666	△ 27.6	5,122	△ 23.2	第一次産業	%	%	-	%	-	%	-	%	-	就業人口比率	52.8	30.8	-	16.6	-	13.0	-	8.9	-	第二次産業	62.6	64.7	-	52.0	-	34.5	-	22.7	-	就業人口比率	22.8	35.5	-	43.4	-	33.5	-	32.0	-	第三次産業	35.0	28.8	-	33.6	-	28.6	-	20.0	-	就業人口比率	24.4	33.7	-	40.0	-	53.5	-	58.9	-																
区分	昭和35年		昭和50年		平成2年		平成17年		平成27年			令和2年																																																																																																																																																																																																																																	
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率																																																																																																																																																																																																																																	
総数	15,627	11,236	△ 28.1	9,207	△ 18.1	6,666	△ 27.6	5,122	△ 23.2	4,499	△ 12.2																																																																																																																																																																																																																																		
第一次産業	%	%	-	%	-	%	-	%	-	%	-																																																																																																																																																																																																																																		
就業人口比率	52.8	30.8	-	16.6	-	13.0	-	8.9	-	8.0	-																																																																																																																																																																																																																																		
第二次産業	62.6	64.7	-	52.0	-	34.5	-	22.7	-	31.9	-																																																																																																																																																																																																																																		
就業人口比率	22.8	35.5	-	43.4	-	33.5	-	32.0	-	30.0	-																																																																																																																																																																																																																																		
第三次産業	35.0	28.8	-	33.6	-	28.6	-	20.0	-	60.1	-																																																																																																																																																																																																																																		
就業人口比率	24.4	33.7	-	40.0	-	53.5	-	58.9	-	60.1	-																																																																																																																																																																																																																																		
区分	昭和35年		昭和50年		平成2年		平成17年		平成27年																																																																																																																																																																																																																																				
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率																																																																																																																																																																																																																																			
総数	15,627	11,236	△ 28.1	9,207	△ 18.1	6,666	△ 27.6	5,122	△ 23.2																																																																																																																																																																																																																																				
第一次産業	%	%	-	%	-	%	-	%	-																																																																																																																																																																																																																																				
就業人口比率	52.8	30.8	-	16.6	-	13.0	-	8.9	-																																																																																																																																																																																																																																				
第二次産業	62.6	64.7	-	52.0	-	34.5	-	22.7	-																																																																																																																																																																																																																																				
就業人口比率	22.8	35.5	-	43.4	-	33.5	-	32.0	-																																																																																																																																																																																																																																				
第三次産業	35.0	28.8	-	33.6	-	28.6	-	20.0	-																																																																																																																																																																																																																																				
就業人口比率	24.4	33.7	-	40.0	-	53.5	-	58.9	-																																																																																																																																																																																																																																				
6 頁	表1-2(1) 市町村財政の状況 (単位:千円)										表1-2(1) 市町村財政の状況 (単位:千円)																																																																																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成22年度</th> <th>平成27年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入総額 A</td> <td>14,607,452</td> <td>14,539,909</td> <td>12,644,106</td> <td>13,885,677</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,333,695</td> <td>9,988,531</td> <td>8,232,972</td> <td>8,928,143</td> </tr> <tr> <td>国庫支出全</td> <td>1,159,988</td> <td>1,240,040</td> <td>480,643</td> <td>1,311,794</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出全</td> <td>874,013</td> <td>688,133</td> <td>548,504</td> <td>630,935</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,950,600</td> <td>1,396,300</td> <td>1,499,800</td> <td>1,141,200</td> </tr> <tr> <td>うち過疎債</td> <td>413,100</td> <td>371,600</td> <td>323,400</td> <td>327,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,289,156</td> <td>1,226,905</td> <td>1,882,187</td> <td>1,873,605</td> </tr> <tr> <td>歳出総額 B</td> <td>14,071,167</td> <td>14,067,044</td> <td>12,008,753</td> <td>12,974,579</td> </tr> <tr> <td>義務的経費</td> <td>6,027,941</td> <td>6,018,568</td> <td>4,782,436</td> <td>5,157,962</td> </tr> <tr> <td>投資的経費</td> <td>2,351,829</td> <td>2,043,897</td> <td>1,601,077</td> <td>1,495,973</td> </tr> <tr> <td>うち普通建設事業</td> <td>2,320,003</td> <td>2,001,266</td> <td>1,534,439</td> <td>1,271,513</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,691,397</td> <td>6,004,579</td> <td>5,625,240</td> <td>6,320,644</td> </tr> <tr> <td>過疎対策事業費</td> <td>1,188,527</td> <td>943,083</td> <td>416,370</td> <td>566,955</td> </tr> <tr> <td>歳入歳出差引額C(A-B)</td> <td>536,285</td> <td>472,865</td> <td>635,353</td> <td>911,098</td> </tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源D</td> <td>105,698</td> <td>26,117</td> <td>78,311</td> <td>81,159</td> </tr> <tr> <td>実質収支 C-D</td> <td>430,587</td> <td>446,748</td> <td>557,042</td> <td>829,939</td> </tr> <tr> <td>財政力指数</td> <td>0.203</td> <td>0.185</td> <td>0.198</td> <td>0.199</td> </tr> <tr> <td>公債費負担比率</td> <td>27.0</td> <td>28.4</td> <td>20.6</td> <td>17.3</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>18.7</td> <td>14.4</td> <td>11.7</td> <td>12.8</td> </tr> <tr> <td>起債制限比率</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>87.6</td> <td>81.5</td> <td>90.1</td> <td>91.3</td> </tr> <tr> <td>将来負担比率</td> <td>180.9</td> <td>133.2</td> <td>104.9</td> <td>81.6</td> </tr> <tr> <td>地方債現在高</td> <td>24,347,914</td> <td>19,187,212</td> <td>15,437,384</td> <td>13,683,999</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成22年度	平成27年度	令和元年度	令和3年度	歳入総額 A	14,607,452	14,539,909	12,644,106	13,885,677	一般財源	9,333,695	9,988,531	8,232,972	8,928,143	国庫支出全	1,159,988	1,240,040	480,643	1,311,794	都道府県支出全	874,013	688,133	548,504	630,935	地方債	1,950,600	1,396,300	1,499,800	1,141,200	うち過疎債	413,100	371,600	323,400	327,300	その他	1,289,156	1,226,905	1,882,187	1,873,605	歳出総額 B	14,071,167	14,067,044	12,008,753	12,974,579	義務的経費	6,027,941	6,018,568	4,782,436	5,157,962	投資的経費	2,351,829	2,043,897	1,601,077	1,495,973	うち普通建設事業	2,320,003	2,001,266	1,534,439	1,271,513	その他	5,691,397	6,004,579	5,625,240	6,320,644	過疎対策事業費	1,188,527	943,083	416,370	566,955	歳入歳出差引額C(A-B)	536,285	472,865	635,353	911,098	翌年度へ繰越すべき財源D	105,698	26,117	78,311	81,159	実質収支 C-D	430,587	446,748	557,042	829,939	財政力指数	0.203	0.185	0.198	0.199	公債費負担比率	27.0	28.4	20.6	17.3	実質公債費比率	18.7	14.4	11.7	12.8	起債制限比率	-	-	-	-	経常収支比率	87.6	81.5	90.1	91.3	将来負担比率	180.9	133.2	104.9	81.6	地方債現在高	24,347,914	19,187,212	15,437,384	13,683,999	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成22年度</th> <th>平成27年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入総額 A</td> <td>14,607,452</td> <td>14,539,909</td> <td>12,644,106</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,333,695</td> <td>9,988,531</td> <td>8,232,972</td> </tr> <tr> <td>国庫支出全</td> <td>1,159,988</td> <td>1,240,040</td> <td>480,643</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出全</td> <td>874,013</td> <td>688,133</td> <td>548,504</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,950,600</td> <td>1,396,300</td> <td>1,499,800</td> </tr> <tr> <td>うち過疎債</td> <td>413,100</td> <td>371,600</td> <td>323,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,289,156</td> <td>1,226,905</td> <td>1,882,187</td> </tr> <tr> <td>歳出総額 B</td> <td>14,071,167</td> <td>14,067,044</td> <td>12,008,753</td> </tr> <tr> <td>義務的経費</td> <td>6,027,941</td> <td>6,018,568</td> <td>4,782,436</td> </tr> <tr> <td>投資的経費</td> <td>2,351,829</td> <td>2,043,897</td> <td>1,601,077</td> </tr> <tr> <td>うち普通建設事業</td> <td>2,320,003</td> <td>2,001,266</td> <td>1,534,439</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,691,397</td> <td>6,004,579</td> <td>5,625,240</td> </tr> <tr> <td>過疎対策事業費</td> <td>1,188,527</td> <td>943,083</td> <td>416,370</td> </tr> <tr> <td>歳入歳出差引額C(A-B)</td> <td>536,285</td> <td>472,865</td> <td>635,353</td> </tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源D</td> <td>105,698</td> <td>26,117</td> <td>78,311</td> </tr> <tr> <td>実質収支 C-D</td> <td>430,587</td> <td>446,748</td> <td>557,042</td> </tr> <tr> <td>財政力指数</td> <td>0.203</td> <td>0.185</td> <td>0.198</td> </tr> <tr> <td>公債費負担比率</td> <td>27.0</td> <td>28.4</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>18.7</td> <td>14.4</td> <td>11.7</td> </tr> <tr> <td>起債制限比率</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>87.6</td> <td>81.5</td> <td>90.1</td> </tr> <tr> <td>将来負担比率</td> <td>180.9</td> <td>133.2</td> <td>104.9</td> </tr> <tr> <td>地方債現在高</td> <td>24,347,914</td> <td>19,187,212</td> <td>15,437,384</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成22年度	平成27年度	令和元年度	歳入総額 A	14,607,452	14,539,909	12,644,106	一般財源	9,333,695	9,988,531	8,232,972	国庫支出全	1,159,988	1,240,040	480,643	都道府県支出全	874,013	688,133	548,504	地方債	1,950,600	1,396,300	1,499,800	うち過疎債	413,100	371,600	323,400	その他	1,289,156	1,226,905	1,882,187	歳出総額 B	14,071,167	14,067,044	12,008,753	義務的経費	6,027,941	6,018,568	4,782,436	投資的経費	2,351,829	2,043,897	1,601,077	うち普通建設事業	2,320,003	2,001,266	1,534,439	その他	5,691,397	6,004,579	5,625,240	過疎対策事業費	1,188,527	943,083	416,370	歳入歳出差引額C(A-B)	536,285	472,865	635,353	翌年度へ繰越すべき財源D	105,698	26,117	78,311	実質収支 C-D	430,587	446,748	557,042	財政力指数	0.203	0.185	0.198	公債費負担比率	27.0	28.4	20.6	実質公債費比率	18.7	14.4	11.7	起債制限比率	-	-	-	経常収支比率	87.6	81.5	90.1	将来負担比率	180.9	133.2	104.9	地方債現在高	24,347,914	19,187,212	15,437,384
区分	平成22年度	平成27年度	令和元年度	令和3年度																																																																																																																																																																																																																																									
歳入総額 A	14,607,452	14,539,909	12,644,106	13,885,677																																																																																																																																																																																																																																									
一般財源	9,333,695	9,988,531	8,232,972	8,928,143																																																																																																																																																																																																																																									
国庫支出全	1,159,988	1,240,040	480,643	1,311,794																																																																																																																																																																																																																																									
都道府県支出全	874,013	688,133	548,504	630,935																																																																																																																																																																																																																																									
地方債	1,950,600	1,396,300	1,499,800	1,141,200																																																																																																																																																																																																																																									
うち過疎債	413,100	371,600	323,400	327,300																																																																																																																																																																																																																																									
その他	1,289,156	1,226,905	1,882,187	1,873,605																																																																																																																																																																																																																																									
歳出総額 B	14,071,167	14,067,044	12,008,753	12,974,579																																																																																																																																																																																																																																									
義務的経費	6,027,941	6,018,568	4,782,436	5,157,962																																																																																																																																																																																																																																									
投資的経費	2,351,829	2,043,897	1,601,077	1,495,973																																																																																																																																																																																																																																									
うち普通建設事業	2,320,003	2,001,266	1,534,439	1,271,513																																																																																																																																																																																																																																									
その他	5,691,397	6,004,579	5,625,240	6,320,644																																																																																																																																																																																																																																									
過疎対策事業費	1,188,527	943,083	416,370	566,955																																																																																																																																																																																																																																									
歳入歳出差引額C(A-B)	536,285	472,865	635,353	911,098																																																																																																																																																																																																																																									
翌年度へ繰越すべき財源D	105,698	26,117	78,311	81,159																																																																																																																																																																																																																																									
実質収支 C-D	430,587	446,748	557,042	829,939																																																																																																																																																																																																																																									
財政力指数	0.203	0.185	0.198	0.199																																																																																																																																																																																																																																									
公債費負担比率	27.0	28.4	20.6	17.3																																																																																																																																																																																																																																									
実質公債費比率	18.7	14.4	11.7	12.8																																																																																																																																																																																																																																									
起債制限比率	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																									
経常収支比率	87.6	81.5	90.1	91.3																																																																																																																																																																																																																																									
将来負担比率	180.9	133.2	104.9	81.6																																																																																																																																																																																																																																									
地方債現在高	24,347,914	19,187,212	15,437,384	13,683,999																																																																																																																																																																																																																																									
区分	平成22年度	平成27年度	令和元年度																																																																																																																																																																																																																																										
歳入総額 A	14,607,452	14,539,909	12,644,106																																																																																																																																																																																																																																										
一般財源	9,333,695	9,988,531	8,232,972																																																																																																																																																																																																																																										
国庫支出全	1,159,988	1,240,040	480,643																																																																																																																																																																																																																																										
都道府県支出全	874,013	688,133	548,504																																																																																																																																																																																																																																										
地方債	1,950,600	1,396,300	1,499,800																																																																																																																																																																																																																																										
うち過疎債	413,100	371,600	323,400																																																																																																																																																																																																																																										
その他	1,289,156	1,226,905	1,882,187																																																																																																																																																																																																																																										
歳出総額 B	14,071,167	14,067,044	12,008,753																																																																																																																																																																																																																																										
義務的経費	6,027,941	6,018,568	4,782,436																																																																																																																																																																																																																																										
投資的経費	2,351,829	2,043,897	1,601,077																																																																																																																																																																																																																																										
うち普通建設事業	2,320,003	2,001,266	1,534,439																																																																																																																																																																																																																																										
その他	5,691,397	6,004,579	5,625,240																																																																																																																																																																																																																																										
過疎対策事業費	1,188,527	943,083	416,370																																																																																																																																																																																																																																										
歳入歳出差引額C(A-B)	536,285	472,865	635,353																																																																																																																																																																																																																																										
翌年度へ繰越すべき財源D	105,698	26,117	78,311																																																																																																																																																																																																																																										
実質収支 C-D	430,587	446,748	557,042																																																																																																																																																																																																																																										
財政力指数	0.203	0.185	0.198																																																																																																																																																																																																																																										
公債費負担比率	27.0	28.4	20.6																																																																																																																																																																																																																																										
実質公債費比率	18.7	14.4	11.7																																																																																																																																																																																																																																										
起債制限比率	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																										
経常収支比率	87.6	81.5	90.1																																																																																																																																																																																																																																										
将来負担比率	180.9	133.2	104.9																																																																																																																																																																																																																																										
地方債現在高	24,347,914	19,187,212	15,437,384																																																																																																																																																																																																																																										

変更箇所 (変更後計 画の頁、行 等)	変更後						変更前					
7 頁	表 1-2 (2) 主要公共施設等の整備状況						表 1-2 (2) 主要公共施設等の整備状況					
	区分	昭和55 年度末	平成2 年度末	平成12 年度末	平成22 年度末	令和元 年度末	区分	昭和55 年度末	平成2 年度末	平成12 年度末	平成22 年度末	令和元 年度末
	市町村道改良率 (%)	38.1	52.5	62.0	64.1	64.9	市町村道改良率 (%)	38.1	52.5	62.0	64.1	64.9
	市町村道舗装率 (%)	34.9	58.6	69.0	71.2	71.9	市町村道舗装率 (%)	34.9	58.6	69.0	71.2	71.9
	農道延長 (km) 耕地1ha当たり農道延長 (m)	67.4	69.6	45.0	118	118	農道延長 (km) 耕地1ha当たり農道延長 (m)	67.4	69.6	45.0	118	118
	林道延長 (km) 林野1ha当たり林道延長 (m)	9.4	10.8	12.7	313	339	林道延長 (km) 林野1ha当たり林道延長 (m)	9.4	10.8	12.7	313	339
	水道普及率 (%)	88.2	89.3	97.1	98.0	98.6	水道普及率 (%)	88.2	89.3	97.1	98.0	98.6
	水洗化率 (%)	—	—	55.8	81.3	86.4	水洗化率 (%)	—	—	55.8	81.3	86.4
	人口千人当たり病院、 診療所の病床数 (床)	—	—	—	—	—	人口千人当たり病院、 診療所の病床数 (床)	—	—	—	—	—

21頁	区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考
	2 産業の振興	(10)過疎地域持続的発展特別事業 観光	観光拠点における案内AIバーチャルアテンダント実装事業 内容 観光拠点に案内AIシステムを実装し、地域に点在している観光資源や交通情報等を一元的に発信することにより誘客を促進する。 必要性 魅力の伝わる観光情報の発信が不足し、観光入込客数が減少しているため、交流・関係人口を図る観光拠点としての機能向上を図る必要がある。 効果 観光施設及び周辺地域への誘導及び滞在型の誘客を促進し、関係・交流人口の拡大を図るとともに、デジタルへの接触機会を増やし、その利便性などの価値を創出することにより、地域におけるデジタルの普及を加速させる。	阿賀町		(10)過疎地域持続的発展特別事業 (加える) (加える)				

変更箇所 (変更後計画の頁、行等)	変更後					変更前				
	事業計画（令和3年度～令和7年度）過疎地域持続的発展特別事業分					事業計画（令和3年度～令和7年度）過疎地域持続的発展特別事業分				
持続的発展 施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	
58頁	2 産業の振興	(10)過疎地域持続的発展特別事業 農業再生協議会等活動支援事業	阿賀町		2 産業の振興	(10)過疎地域持続的発展特別事業 農業再生協議会等活動支援事業	阿賀町			

		第1次産業					第1次産業		
		農業次世代人材投資資金(経営開始型) 交付事業		阿賀町			農業次世代人材投資資金(経営開始型) 交付事業		阿賀町
	観光	<u>観光拠点における案内AIバーチャルアテンダント実装事業</u>		阿賀町		(加える)	(加える)		(加える)
	その他	有害鳥獣対策事業		阿賀町		その他	有害鳥獣対策事業		阿賀町
	基金積立	阿賀町過疎地域持続的発展特別事業基金積立(農業対策分) 特産品等農業振興事業		阿賀町		基金積立	阿賀町過疎地域持続的発展特別事業基金積立(農業対策分) 特産品等農業振興事業		阿賀町